

表面

(様式第4-①～③に添付すること)

名称及び代表者の氏名：

電話番号：

(本人・受任者)

様式第4-①	①	災害等の発生における最近1か月の売上高等 (A)	円	⑥	Cの期間に対応する前年2か月間の売上高等 (D)	円
	②	Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 (B)	円	⑦	前年3か月間の売上高等 (B + D)	円
	③	減少額 (B - A)	円	⑧	最近3か月間の売上高等 (A + C)	円
	④	減少率 $③ \div B \times 100$	%	⑨	⑦ - ⑧	円
	⑤	Aの期間後2か月間の見込み売上高等 (C)	円	⑩	減少率 $⑨ \div ⑦ \times 100$	%
様式第4-②	①	災害等の発生後における最近1か月の売上高等 (A)	円	⑤	Aの期間後2か月間の見込み売上高等 (C)	円
	②	災害等の発生直前3か月間における月平均売上高等 (B)	円	⑥	災害等の発生直前3か月間の売上高等 (D)	円
	③	減少額 (B - A)	円	⑦	最近3か月間の売上高等 (A + C)	%
	④	減少率 $③ \div B \times 100$	%	⑧	減少率 $(⑥ - ⑦) \div ⑥ \times 100$	%
様式第4-③	①	災害等の発生後における最近1か月の売上高等 (A)	円	⑤	Aの期間後2か月間の見込み売上高等 (C)	円
	②	災害等の発生直後3か月間の月平均売上高等 (B)	円	⑥	災害等の発生直後3か月間の売上高等 (D)	円
	③	B - A	円	⑦	最近3か月間の売上高等 (A + C)	円
	④	減少率 $③ \div B \times 100$	%	⑧	減少率 $(⑥ - ⑦) \div ⑥ \times 100$	%

※1 内容が確認できる疎明資料を添付すること。 ※2 金額は円単位で記載すること。疎明資料が千円単位の場合に限り千円単位での記載を認める。

<確認欄>

■事故や災害等の特殊事情により前年同期以外（一昨年同期など）を比較対象とする場合（様式第4-①による申請）

1. 当該特殊事情 （例）前年は、記録的な不漁により、売上高が著しく落ち込んだため。

2. 上記1の事情が客観的に確認できる資料 あり（別添） ・ なし

3. 「最近1か月間」の比較対象とする時期 年 月

4. 「最近3か月間」の比較対象とする時期 年 月～ 年 月

注意：通常どおり前年同期と比較できる場合は、記入不要です。

■次のいずれかの理由により、要件緩和の適用を受ける場合（様式第4-②・③による申請）

☐ 創業後1年1か月を経過しておらず、前年同期との比較ができない

☐ 過去1年以内に事業を拡大したため、売上高等が増加しており、前年同期との単純比較ができない

事業拡大の時期 年 月

事業拡大の概要 （例）店舗数の増加（2→4店舗）、客席数の増加（10→18席）

上記の事業拡大が客観的に確認できる資料 あり（別添） ・ なし

注意：いずれにも該当しない場合は、要件緩和（業歴特例）の適用が受けられません。様式第4-①により申請してください。